

2018年6月19日 見学会報告

## NHK新札幌放送会館建設工事 現場見学会

公益社団法人 日本建築積算協会 北海道支部  
副支部長 四ノ宮 健司

### 【工事概要】

発注者	日本放送協会
設計・監理者	株式会社 日建設計
建設地	札幌市中央区北1条西9丁目1番5
施工者	大林・岩田地崎・田中特定建設工事JV
工期	2017年8月1日～2020年1月10日(29ヶ月)
構造	本屋：SRC(一部S造)・免震構造 別棟：S造
規模	本屋：地上6階・塔屋2階 別棟：地上2階
敷地面積	10,327.90 m <sup>2</sup>
建築面積	7,001.83 m <sup>2</sup>
延床面積	27,555.83 m <sup>2</sup>
最高高さ	GL+33.59m(鉄塔高さ：GL+104.8m)
用途	事務所・放送スタジオ・自動車車庫



### 【現場見学】

去る6月19日(火)、参加者42名という多くの参加の下、現場見学会が開催されました。NHKの現放送会館の老朽化に伴い、移転新築する工事です。

初めに、共同企業体の福澤所長より概要説明の後、東工事長より工程や仮設計画の説明がありました。建物の設計については、北1条側の広場を確保するため、跳ね出した最上階鉄骨トラス梁から下部構造を吊り下げるオーバーハング架構により、大空間ピロティを創る、というものです。続いて澤野職員より免震工事についての詳細説明がありました。免震ゴムの設置では、大林組さんの特許「免震装置押圧充填工法」(リング状のベースプレート中央にグラウト材を載せる→免震装置の下部プレートで押し潰し充填→充填精度99%)については、大変興味深いものでした。説明の後、いよいよ

現場見学です。

外装サッシ打込み PC版のモックアップを見学、外周を回った後中央構台栈橋から現場全体を見学しました。現在は基礎躯体工事の段階で、免震装置が基礎底盤にセットされた工区から、1階床までの基礎躯体コンクリート打設の工区まで、およそ6工区に分割された施工状況を見学しました。免震装置と基礎梁との取合いや、その施工手順は大変参考になりました。終了時に参加者にアンケートを提出していただきました。「大変参考になった」「有意義な見学会だった」との意見が多く寄せられました。



### 【懇親会】

見学を終えた後、居酒屋へ場所を移し、参加者同士の交流を深めました。「積女 ASSAL 北海道」第2回の会合も同時に実施し見学の成果等を確認し合いました。

